

いつの間にか暑い日が続くようになりました。国際マルティヌー協会日本支部の会員の皆様におかれましては、ここ2、3年、世界中で蔓延した新型コロナウイルス関連や、現在の世界情勢の中で、日々大変な思いをされてお過ごしかつたことと存じます。心よりお見舞い申し上げます。2月に勃発したロシアとウクライナの戦争が本当に気がかりですね。一日も早く終わり、平和が訪れることを心より願って止みません。



広島交響楽団 マルティヌーの 交響曲シリーズ

広島交響楽団が、今年度マルティヌーの交響曲を1番から4番まで順に演奏します。【ディスカバリーシリーズ <http://hirokyo.or.jp/concert/discovery>】

日本で、この様にマルティヌーの交響曲が4つも演奏されるのはおそらくは初めてのことであり、6月17日に第1回目の公演が無事に終了しました。

広島交響楽団からも、本協会日本支部に演奏会の広報を頂き、日本支部では故関根日出男先生のマルティヌーの管弦楽作品について書かれた資料を参考までに広島交響楽団にお送りしたところ、指揮者の下野竜也さんご本人より大変役にたったとお返事を頂きました。

演奏後本協会宛に当日の演奏会の写真と配布されたプログラムが届きました。今後のシリーズのお知らせと一緒に、本誌に添付して皆様にお届けいたします。また、広島交響楽団のことをプラハの国際マルティヌー協会の本部に連絡したところ、次号の「マルティヌーレビュー」に掲載されると共に、本部のHPにも掲載されましたのでぜひともご覧ください。【www.martinu.cz】



6/17のディスカバリー・シリーズの様子が、Member's TVU CHANNELにて有料動画配信されています。公演を動画でお楽しみ頂けます。配信開始日：6/18(土)PM 販売価格：1,000円(税込)*91日間視聴可能/サイト内でのオンライン決済 【<https://members.tvuch.com/classic/>】

マルティヌーの 伝記映画 公開のお知らせ

マルティヌーレビューの2021年度第3号でも紹介されましたが、マルティヌーの伝記映画「ボフスラフ・マルティヌーとの人生」がコロナ禍のさなか製作され、2021年9月24日にプラハのフェスティバルで公開されました。その後11月30日からチェコテレビで公開され、日本でも観ることができます。

【<https://www.ceskatelevize.cz/porady/11670494623-muj-zivot-s-bohuslavem-martinu/21956226751/>】

1時間ほどのこの作品は、マルティヌーのフランス人の妻シャルロットの書いた自伝「My life with Bohuslav Martinu」に基づいて制作されています。J.Sommer監督は、若い世代の皆さんにも興味を持って観てもらえる作品を目指したとのこと。とても美しいシーンに溢れており、挿入された興味深いマルティヌーの音楽作品の数々を聴くことができます。一部はドキュメンタリーであり、一部は架空の内容のようで、俳優もマルティヌーやフランス人の妻のシャルロットによく似ており、特にシャルロット役の女優さんはチェコ語を綺麗なフランス語で発音しており、趣があります。ぜひ多くの皆さんに見てほしい作品です。

監督：Jakub Sommer キャスト：Petr Stach、Tereza Hofová、Anna Fialová、Ondřej Kavan

新型コロナウイルスも少し収まって参りましたので、来年度2023年に、国際マルティヌー協会日本支部の会員の皆様の交流会を、何らかの形でささやかに開催したいと思っております。今後とも何卒よろしくお願い致します。